

- 5 できている
- 4 概ねできている
- 3 中庸
- 2 できていない箇所がある
- 1 改善が必要

大項目	中項目	自己評価	現状と課題、今後の改善策
01. 教育理念・目的・育人人材像	教育目的、育人人材像は、学科等に対応する業界ニーズに向けて方向づけられているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時から卒業後の進路が明確化されているため、業界ニーズに向けた教育及び人材は育てられていると考える。 ・あまり明確化されていない印象。 ・より敬語を使えるようになるといい。 ・毎年高い国家試験合格率を出しているが、第52回美容師国家試験にて通信課程の生徒2名が学科試験にて不合格となった。今後を見据え対策と授業の改善が必要。 ・学生の人間力を育てる必要がある。
	学校における職業教育の特色は何か	4	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人内でサロンを経営していることもあり、現場での実地体験数は競合校と比較しても引けをとらないと考える。 ・国家試験の合格率が高い。 ・国家試験だけでなく、卒業後に理容美容業界で活躍できる人材の育成を行っている。そのため、挨拶や掃、社会人としてのマナー強化を継続して行っている。
	学校の理念・目的・育人人材像・特色などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSでの発信、オープンキャンパス、進学ガイダンス等で幅広い世代に周知されていると考える。 ・入学説明会で共有している。 ・SNSやガイダンス等で周知しているが、内容の充実を図ることと学校の教育理念を浸透させ、より学生や保護者に周知していくべきである。
02. 学校運営	目標に沿った事業計画が策定されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末の理事会及び評議員会で事業計画が示され、議事録にも記載されている。会議に出席しない職員にまでの落とし込みが課題と考える。 ・ビジョンが掲げられていない。 ・年間行事予定を策定し、入学者数増加を目標に掲げ取り組んでいる。完全には計画通り行かない部分もあるが柔軟な対応が来ている。
	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また有効に機能しているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則及び学則は見直し等の業務に携わっている職員は機能有無の物差しがなく、関わりの薄い職員は判断がつかないと考える。 ・意思決定ははっきりしている。 ・定期的に職員会議を実施できているが、事前の打ち合わせや相談が不十分な時もあり、改善が必要。
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・DX化が進んでいる業務と進んでいない業務がある。一部、業務の属人化が散見される。 ・特になし。 ・学籍簿や履修簿もアクセスにより効率化が進んでいるが、まだ改善が必要。
03. 教育活動	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、シラバスを作成しており、公開(文書で事務所保管)している。 ・特になし。 ・各単位ごとの小テストを定期的実施している。追試験を行い早い段階から国家試験を見据えた体制をとっている。
	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な職業教育の視点は前述のとおり、サロンを活用した授業で行われていると考える。また、授業内容も適宜、ブラッシュアップされている。 ・資格等で、日々改善されてきている。 ・外部のサロンの実践的な授業を取り入れ、トレンドや最新の技術を学習している。
	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・業界内の繋がりは多く、結びつきも強い。外部講師を招聘した際の提言にも傾聴し、カリキュラムの見直し等に反映させている。 ・年々、サロンとの連携が深まり、内容の見直しや改善が進められている。
	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・明確にされている。基準未達者を救済する措置はとっていない。 ・できている。 ・次年度からの完全な単位制への移行の準備も含め、明確に出来ている。
	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるのか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・できている ・履歴書の作成時期と資格の取得を連動させている。
	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・基本、当校卒業生が教育職員であるため、人材育成目標は共有されていると考える。 ・できている ・将来への見通しを考え、改善が必要。

	職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・定例の評議員会で、教育等の評価を聞く機会が設けられている。 ・できている ・学校関係者評価や外部サロンからの意見を取り入れている。
04. 教育評価	退学率の低減が図られているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・退学者ゼロが理想ではあるが、入学後のミスマッチ等で例年、退学者は一定数発生する。対策として、学生と教育職員との個別面談等を実施しており、退学率の低下を図っている。 ・学生と教員で面談を行なっているが、意欲が減退し入学後数ヶ月で辞めてしまう子がいるため、そのようにならない対策が必要。 ・休学者が年々微増しており、改善が必要。 ・精神的な理由での退学が多いので改善していきたい。
	就職率の向上が図られているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内で合同企業説明会を開催、外部の就職フェア等に参加させたりと早目の就職内定を促すイベントを行っている。 ・安定して就職先の確保が出来ている。
	資格取得率の向上が図られているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験前の時期は放課後に教員が付き添い、実技練習と学科勉強を重ね、高い合格率を取ることができている。 ・本人の希望と力量がミスマッチしている場合があり、取得に際してサポートが必要なケースが見受けられる。
05. 学生支援	社会人ニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・前述のとおり、サロンを運営しているため、実習の充実という観点から、教育環境は整備されていると考える。 ・社会に出た時に必要となる基礎的な知識や敬語など、知っていて当然と思われる常識を知らせておいたほうが良いと感じる。 ・マナー講習の実施はされているが、まだまだ改善できる点が見受けられる。
	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票は多数届く環境にある。その周知はアナログではなく、デジタルで発信できるツールも持ち合わせているため、支援体制は整っていると考える。 ・求人票のデータ化、履歴書の添削など適時支援している。
	学生相談に関する体制は整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室は一室であり、学生の情報は速やかに共有されていると考える。 ・様子が違う生徒への声掛けやメンタルに不安を感じている生徒への配慮を積極的に行なっている。 ・教員に相談しやすい環境を整備し、朝礼や終礼にて共有している。
	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的困窮者は自己判断で日本学生支援機構奨学金に申し込み、給付・貸与を受けている。本校独自の取り組みとして、入学金及び授業料減免の制度を設けている。 ・学費の分納に応じて柔軟な対応が出来ている。奨学金の手続きなど手厚い対応を実施している。
06. 教育環境	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に外観に係る施設改修は実施されている。内部の老朽化した設備も必要に応じて、整えている。 ・都度、美化と改修が出来ている。
	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・前述のとおり、各々整った環境であると考え。海外研修は各家庭の経済事情を鑑み、希望者のみを募る形式をとっている。 ・昨年度の改善としてサロン研修の時期を入学後6か月経過後に実施した。
	防災に対する体制は整備されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者を設置、危機管理マニュアルは定期的に見直されている。施設の防災設備も定期点検を受けており、支障なしと考える。 ・電気の保安点検、消防設備点検を適時実施している。
07. 学生の受け入れ募集	学生募集活動は、適正に行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・学則の定員を遵守している。定員増減の際は所轄庁(三重県)の関連部署に事前相談し、指示を仰いでいる。 ・適正に行われているが、今後の学生の減少に対する対応策が必要。
	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページおよびパンフレット等に成果が掲載されており、誰が説明してもニュアンスが変わらないようツールが整っている。 ・学校説明会などで周知している。
	学納金は妥当なものとなっているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の物価上昇により、教育費もその影響を受けている。現況の学納金が適正か否かは有識者の見解を伺う必要があると考える。 ・毎年見直しを行い、適正化に努めている。
08. 財務	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5	<ul style="list-style-type: none"> ・決算書類等で良好であると考え。 ・内部留保の確保はできている。 ・今後少子化による対策を練っていく必要がある。 ・少子化と物価高対策への対応が必要。 ・わからない。

	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・収支計算書等から、計画と実績に大きな乖離は見られないと考える。 ・毎年評議員会・理事会を開き適切に予算をとり行なっている。 ・妥当である。 ・わからない。
	財務について会計監査が適正に行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・一部、経理業務を業務委託している。月例で委託先業者から報告を受けており、理事会の監査においても指摘を受けるようなことはない。 ・毎月会計事務所の方に来校いただき適切に行われている。 ・適正に行われている。
09. 法令の遵守	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に抵触するような事案は見られない。 ・している。 ・適正に行われている。
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に抵触するような事案は見られない。 ・不要な書類はシュレッダーにかけ処分している。 ・windows10のサポート廃止に伴い、各PCを新調、セキュリティ対策を実施している。
	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・この点については、議論の余地ありと考える。 ・毎年実施されており、共有もされている。
10. 社会貢献・地域貢献	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民からの要望で年に数回、施設貸与を行っている。 ・地域のイベントに出店しているなど、積極的に参加している。 ・地域の行事に際して駐車場やホールを貸し出すようにしている。 ・地域の中学校と連携をとり、職場体験を実施している。
	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ以降の活動が行えていない。